

質疑回答書

国立研究開発法人理化学研究所
横浜事業所 契約担当役
研究支援部長 牧田 みどり

件名 南研究棟動物飼育室改修工事

番号	図面番号	質問内容	回 答
		[建築工事]	
1	共-01	概要書において、工事期間延べ10か月とありますが、実質工期は、2019年7月31日を完了引き渡し日として、逆算した必要工期で着工日を設定することでよろしいでしょうか。	工期開始後可能な限り早く現地工事着手すること。また、別途発注される実験機器等の搬入もあるため前倒して完成することが望ましい。
2	A1-01	建築工事特記仕様書 1章3節1.3.5 施工条件の中で、近隣協定以外の作業日の制約、作業時間の制約と書かれていますが、近隣協定が書かれている箇所が不明です。近隣協定での制約が別にあればご指示願います。	今回工事を制約するような近隣協定（理研所外）はない。
3	A1-01	特記仕様書（1）1. 8. 3 保全に関する資料欄で、◎長期修繕計画書とありますが、具体的な対象項目及び対象期間等をご指示願います。	現時点では以下の物を想定している。 建築工事 シール、塗床、長尺等 電気設備工事 発電機、分電盤、照明器具等 機械設備工事 M2-01、M2-02の機器リストのものを対象とする。 更新周期及び更新時の概算（ただし、物価等の上昇は作成時点で見込まなくてよい。） 尚、保守点検が必要なものはメーカーヒアリング等によりその概算費用を算出する。 詳細は作成時に打ち合わせとする。 帳票としては添付のようなもので想定している。
4	A1-01	特記1. 3. 6 施工条件 b 1) にて、近隣協定以外の作業日の制約として「作業日は理研の営業日」と記載されていますが、P2エリアにおける仮囲いの設営～撤去及びその付帯設備工事等は、理研様動線への影響並びに電気・空調等設備の停止等の影響から営業日以外工事となると考えられます。理研様と協議の上、工事可能と考えてよろしいでしょうか。	よろしい。
5	A1-01	特記1. 3. 6 施工条件 c 5) にて区画形成前のP2エリア内入室に当たり、専用の履物及び白衣の準備のご指示が有ります。専用の靴を「靴カバー」。白衣を「ビニールのレインコート（上下）」（共に使い捨て/1日毎）と読み替えてよろしいでしょうか。	工事中損傷の無いものについては定期的に貸与するアルコールで消毒すれば（共に使い捨て/1日毎）使いまわし可能である。 ただし、あまりにも汚損の激しいものは不可とする。
6	A1-01	特記1. 3. 6 施工条件 c 7) にて、「撤去したものはアルコール噴霧処理した後処分する事」と有ります。使用するアルコール消毒剤の規格（メーカー、濃度、噴霧量（ml/m ² ）等）に具体的な指示が有りましたらご指示願います。	アルコール度数70%及び噴霧器を理研より貸与する。尚、噴霧時は監督員立ち合いのもと行うこととし、指示に従うものとする。

件名 南研究棟動物飼育室改修工事

番号	図面番号	質問内容	回 答
7	A1-01	特記1. 3. 6施工条件 c 7)にて「撤去したものはアルコール噴霧処理した後処分する事」と有ります。消毒の対象はあくまで「解体発生材」とし、工事関係者が持ち込んだ「工具類」「仮設材」「余剰材」等は対象外と考えてよろしいでしょうか。	解体発生材はアルコール噴霧後処分都市、P2エリアに持ち込んだものはアルコールで消毒後持ち出すこととすること。
8	A1-02	特記(2) 1. 9. 1施工計画調査欄で、C. 既存躯体の現況調査を工事着手に先立ち実施するとありますが、実際には既存内装仕上の解体工事が完了しないと調査不可能と思えますが、どのように考えたらよろしいでしょうか。	解体工事を先行とし、内装解体後に調査とするものとする。
9	A1-02	特記(2) 1. 9. 2施工数量調査欄で、◎アスベスト含有建材◎フロンが調査項目になっておりますが、事前のサンプル採取検査が必要という考え方でよろしいでしょうか。	アスベスト使用建材はないと想定している。もしあった場合は、サンプル採取検査が必要となる。フロンは既存エアコンの冷媒が該当する。
10	A1-02	特記2. 1. 5既存設備の仮設への利用にて、構内既存施設の利用可と有りますが、構内敷地に余裕が有り、且つ既存施設への影響を考慮し、工事用電力を発電機で計画したいと考えます。よろしいでしょうか。	よろしい。仮設については受注者の施工計画により検討すること。
11	A1-02	特記2. 3. 2仮設間仕切り b 種別にて、「A種」とご指示が有ります。その横に、「改修□仕【表2. 3. 1】との記載も有りますが、【表2. 3. 1】の内容が不明です。具体的な仕様指示が有りましたらご指示願います。	A種とは、「軽量鉄骨材等により支柱を組み、両面に合板張りまたは石膏ボード張りを行い、内部にグラスウールなどの充填を行う。」を指す。
12	A1-02	特記2. 3. 2仮設間仕切り c 表面材にて、「A種」表面材として「ケイ酸カルシウム板」のご指示が有りますが、その厚さに関して数字が不明瞭な為「8. 0mm」か「6. 0mm」かが読み取れません。「8. 0mm」と見てよろしいでしょうか。	6. 0mmである。
13	A1-02	特記2. 3. 2仮設間仕切り d 仮設扉 2)種別にて、「アルミ製既成扉」と有りますが、今回P2エリアとの区画にする事を考えますと、気圧差による外部への空気の流出を防ぐ為、扉はエアタイト仕様のSD又はLSDと見て、尚且つ前室を設ける為2か所見込む考えと見てよろしいでしょうか。	後報とする。
14	A1-02 A7-01	特記2. 4. 1 監理者事務所、受注者事務所等 監理者事務所の設置にて、「新設する(敷地内)」とあります。これは、受領仮設図に指示の有る外部駐車場に仮設ハウスを設営する考えでよろしいでしょうか。	よろしい。
15	A1-02 A7-01	特記2. 4. 1 監理者事務所、受注者事務所等 内装仕上げにて仕上げ表のご指示が有ります。壁、天井に関しては、仮設ハウスにLGS+PB等で下地を設けた上にご指示の仕上げを施すと考えて良いでしょうか。(一般的な既製ユニットハウスでは内装仕上げは不要と思えますが)	特記の仕上げは程度を示しており、既設ユニットハウスの仕上げがこの程度を満たしていれば、そのままよい。

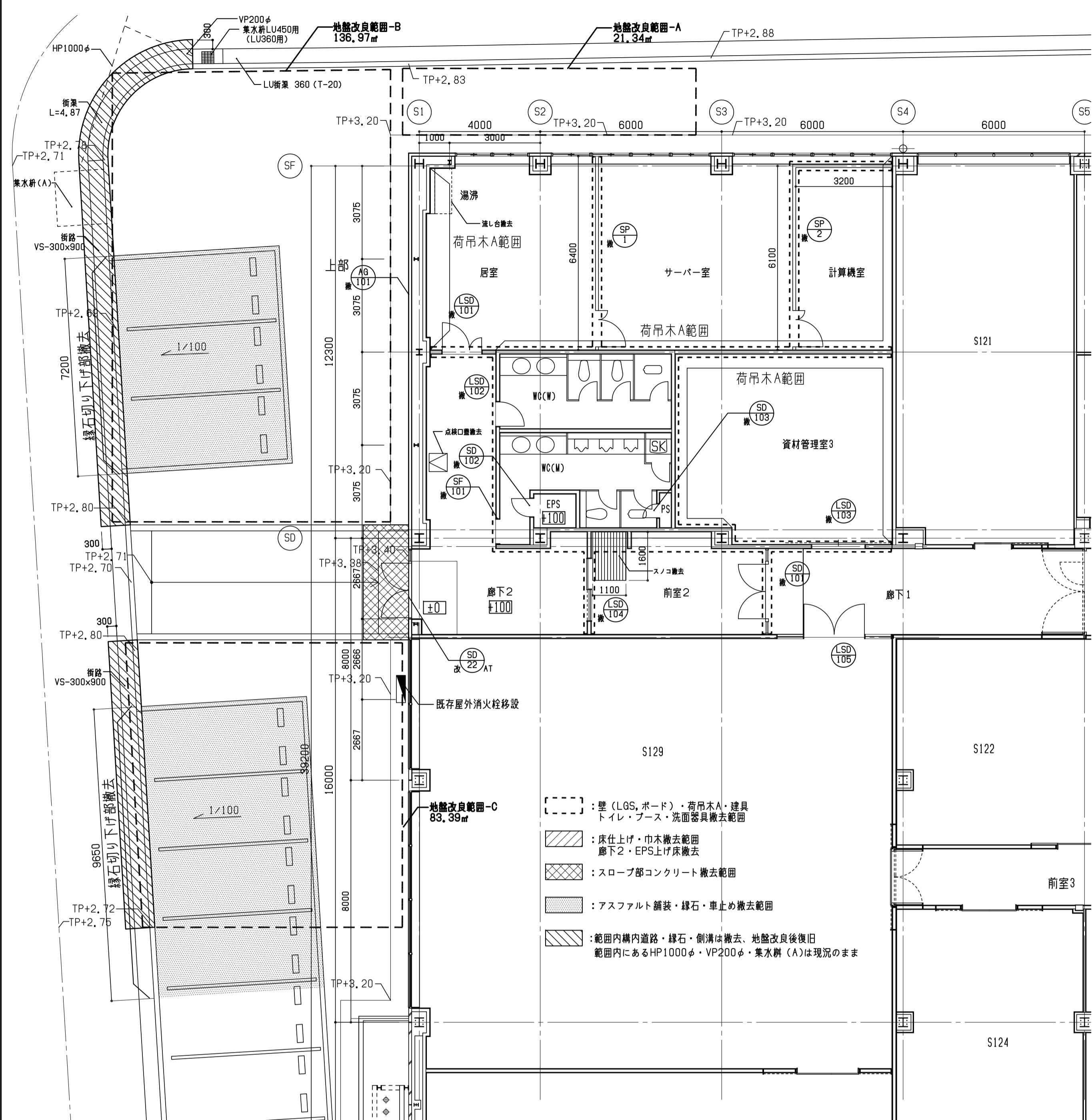
件名 南研究棟動物飼育室改修工事

番号	図面番号	質問内容	回答
16	A1-02 A7-01	特記2. 4. 1 監理者事務所、受注者事務所等にて、LAN回線、電話回線、複合機等オフィス機器の設置の是非が記載されていません。具体的な仕様が有りましたらご指示願います。	監理者事務所、受注者事務所等は打ち合わせスペースとし、LAN回線、電話回線、複合機等オフィス機器は不要とする。
17	A1-02 A7-01	特記2. 4. 1 監理者事務所、受注者事務所等にて、トイレ・手洗い等衛生設備に関しては、本工事用の仮設をご使用になるものと考えてよろしいでしょうか。	よろしい。
18	A4-01 A4-04	仕上表から飼育室天井仕上は、化粧ケイカル板となっていますが、D-D断面詳細図では石膏ボード+化粧ケイカル板となっています。どちらを正と考えればよいでしょうか。ご指示願います。	D-D断面詳細図部も、化粧ケイカル版とする。
19	A4-01	1階平面図内 オートクレーン機械室 間仕切の一部が、別途工事(H2000)とありますが、1階天井伏図には垂壁 H700とあり、別途工事の範囲が不明です。ご指示願います。	間仕切り (H2000)は別途工事、垂れ壁 (H700) は本工事。
20	A4-04	アルミ庇新設に伴い、堅樋も新設と思いますが、詳細が不明です。ご指示願います。	庇メーカー標準品とする。
21	A4-05	既存PC版開口補修か所として凡例があげられていますが、90~165φに関しては、無筋としグラウトにて穴埋め補修と考えてよろしいでしょうか。	トッピングコンクリート部(t=100)に鉄筋D10を十字状に入れる。鉄筋の定着は周辺のトッピングコンクリートを研り、200mm確保する。
22	A4-05等	机やロッカー等別途と記載があるものもありますが、別途と書かれていないものでも点線で書かれているものは凡例に従い、すべて別途と考えてよろしいでしょうか。また見込む際は、詳細不明の為合わせてご指示願います。	よろしい。
23	A4-05 E11-04	既存外灯の現状位置が、A4-05及びE11-04等平面図に記載されている位置と異なっているように伺えます。現状の位置ですと、新設フェンスに干渉する可能性が有ります。外灯の撤去移設(基礎共)を行うものとし、本見積りにコスト計上する考えでよろしいでしょうか。	撤去移設を見込むこととし、見積りに計上することとする。
24	A3-01	撤去範囲図で、平面図、天井伏図において斜線ハッチが細かい為、既存表現文字が読み取れません。ハッチ抜きの図面も併せていただくことは可能でしょうか。	別添図1参照のこと。
25	A3-01	既存屋外消火栓移設のご指示が有りますが、移設先が不明です。ご指示願います。又、移設先への基礎構築は現状のサイズを踏襲かと思われませんが、基礎の根入れ寸法が不明です。併せてご指示願います。	移転先はA4-01(1階平面図)に図示あり。基礎の根入れ寸法は200mmとする。
26	A3-03 A4-04	8月2日の現調にて、既存天井内を覗いたところ、上部鉄骨梁の耐火被覆が無いと見受けましたが、耐火被覆は現設計で不要なのか?または、たまたま覗いた箇所の被覆が無くて、本改修工事で耐火被覆の補修が発生するのか? (この場合数量不明) ご指示願います。	建設省告示1399号第4条3項ニにより耐火地覆はなくても1時間耐火と見做されるため、耐火被覆は不要。(最上階で、床面から梁の下端までの高さが4以上の小屋組み)

件名 南研究棟動物飼育室改修工事

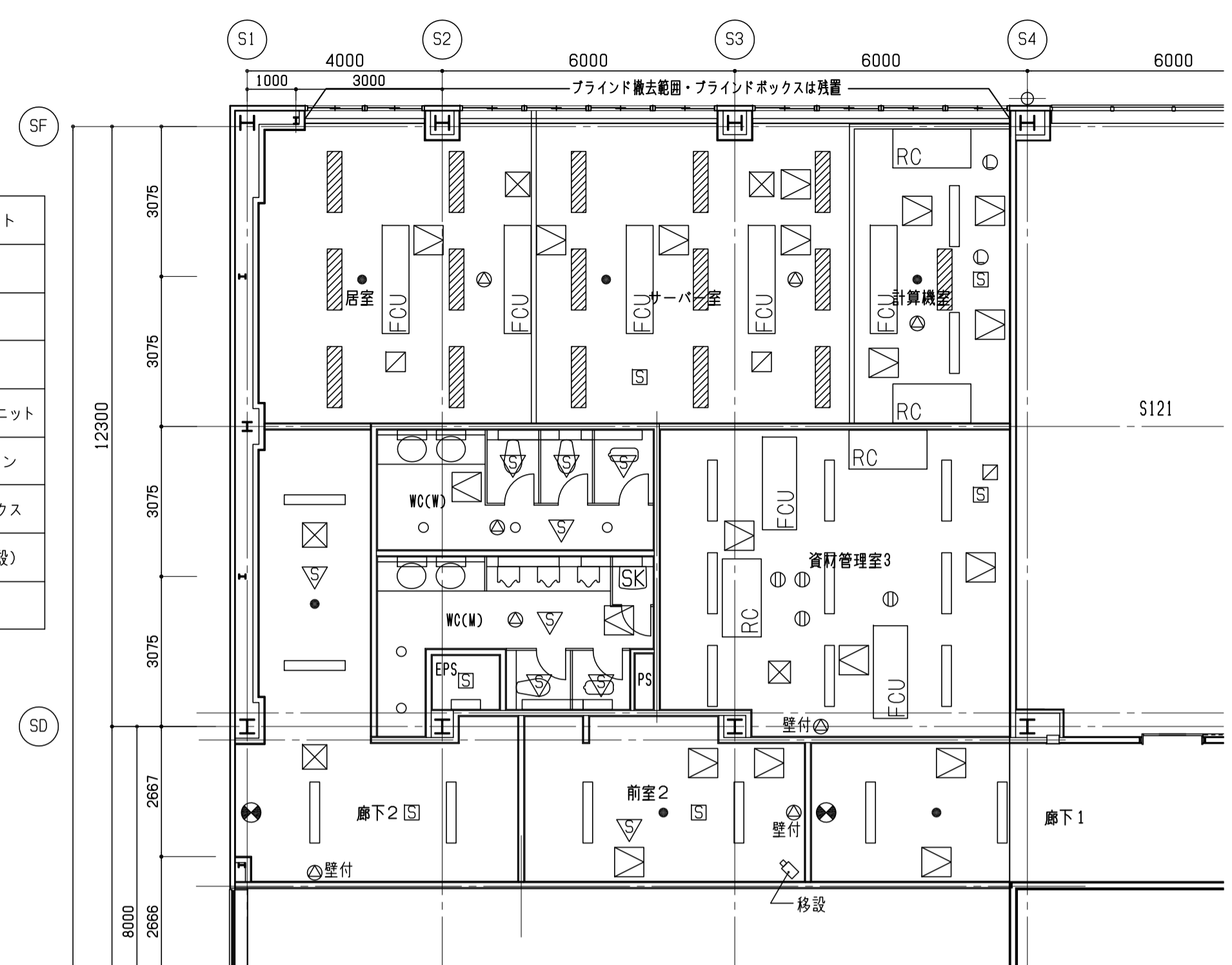
番号	図面番号	質問内容	回 答
27	A7-01	仮設壁【P2エリア隔壁 スラブまで】のご指示が有りますが、8月2日の現調にて、設置予定位置の天井内に多数の設備配管、ケーブルラック等の支障物が有り、区画形成が困難な状況です。先行工事として、配管・配線の迂回を行った上で隔壁を構築するものと見て、本見積りにコスト計上する考えでよろしいでしょうか。	適切な方法（例えば、金網で下地を作り、ロックウールを吹き付けて区画を形成するなど）で区画することとし、配管・配線の迂回は行わない。
28	A7-01	同上、配管・配線等の迂回工事も、設備改修工事の本見積りに計上する考えでよろしいでしょうか。	迂回は行わない。
29	A3-01 A7-01	8月2日の現調にて、通り芯S4-SDからSF寄りのL6150の範囲の壁が区画壁になっていない（LGS下地は有りますが、ボードが貼られていない。）事を確認しました。仮設壁【P2エリア隔壁 スラブまで】の延長として、既存の天井内壁LGS下地に特記2.3.2仮設間仕切り c 表面材に記述の有る仕様で区画するものとし、本見積りにコスト計上する考えでよろしいでしょうか。	天井内は、A6-01 LW-5 に示す通り、GBR12.5+9.5にFK6mmとする。
30	A4-03 A4-05	排気管ホースにて設置する鉄骨の仕上げは、ZPと考えて宜しいですか。	よろしい。
31	質疑回答書 竣工図意4-1 A4-05	質疑回答書17にて、型枠は床下からホースとありますが、基礎伏図を見ると、人通口が無い為ピット内に入ることができません。床PC版開口補修詳細図のように、捨て型枠(PC版小口にアングル固定)と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
32	A4-01	機械基礎断面表内に、ダクト用鉄骨架台基礎詳細図がありますが、場所が不明です。ご指示ください。	屋外機器上部のダクト用架台で、位置はA4-05 に示す。（添付図2参照）
33	A4-01	ブロック状改良形式とありますが、セメント系固化剤を用いた、ブロック状混合処理工法と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
34	A4-01	地盤改良注記に改良範囲下端がTP-0.69mとあり、改良深度が3.5m程度になりますが、山留は必要でしょうか。山留が必要な場合仕様をご指示ください。	山留不要工法とする。

1 1階平面図(撤去範囲) S=1/100



2 1階天井伏図(撤去範囲) S=1/100

凡	一般照明	LANコンセント
例	一般照明 埋込型	点検口
	ダウンライト	吸込口
	非常用照明	吹出口
	誘導灯	ファンコイルユニット
	スピーカー	ルームエアコン
	煙感知器	ブラインドボックス
	人感センサー	監視カメラ(移設)
	天井コンセント	



3 建具表(現況)

符号 (材質)	使用場所	形式・機構	内法寸法(WxH)	ガラス	材質程度・仕上げ	符号 (材質)	使用場所	形式・機構	内法寸法(WxH)	ガラス	材質程度・仕上げ
SD 22	廊下2	両開きスチール扉ドア 片袖: 嵌殺し	2,195 x 2,350 (395x1800)	FL-6	FE	LSD 104	前室2	片引軽量スチール扉ドア 自動ドア	2,050 x 2,100	F-4	SOP
SD 101	前室2	両開きスチール扉ドア 両袖: 嵌殺し	2778.5 x 2,330 (489.25x1800+489.25)	FL-6	SOP	LSD 105	廊下1	両開き軽量スチール扉ドア 両袖: 嵌殺し	3,760 x 2,100	F-4	SOP
SD 102	EPS	片開きスチールフラッシュドア	600 x 1,200		SOP	SF 101	WC(W)	スチール三方枠	800 x 2,115		SOP
SD 103	PS	片開きスチールフラッシュドア	450 x 450		SOP	SP 101	居室	スチールパーティション	6,400 x 2,700		SOP
SD 101	居室	電子開きスチールフラッシュドア 小窓付	1,300 x 2,100 小窓 600 x 700	F-4	SOP	SP 102	サーバー室	スチールパーティション	9,300 x 2,700		SOP
SD 102	WC(W)	片開き軽量スチールフラッシュドア 小窓・ガラリ付	800 x 2,100 小窓 100 x 600 ガラリ 100 x 600	F-4	SOP	AG 101	S1通りSD~SF間	固定ルーバーアルミガラリ	1,100 x 390		アルミアルマイト
SD 103	資材管理室3	両引片引軽量スチールフラッシュ 自動ドア 小窓付	3,500 x 2,100 小窓 600 x 900	F-4	SOP						

4 仕上表(現況)

位置	室名	床	天井高(mm)	備考	位置	室名	床	天井高(mm)	備考
IF	居室	VS2.0+TC6.5 RC直	2,700	荷吊木A SP 流し台: 1500x560x800 水切台: SUS HL W=150	IF	居室	VS2.0+TC6.5 RC直	2,700	荷吊木A SP
	サーバー室	VS2.0+TC6.5 RC直	2,700	荷吊木A SP		サーバー室	VS2.0+TC6.5 RC直	2,700	荷吊木A SP
	計算機室	VS2.0+TC6.5 RC直	2,700	荷吊木A SP		計算機室	VS2.0+TC6.5 RC直	2,700	荷吊木A SP
	資材管理室3	VS2.0 RC直	2,700	荷吊木A		資材管理室3	VS2.0 RC直	2,700	荷吊木A
	WC(W)	VS2.0 RC直	2,600	化粧鏡(鏡縁取付): 上下SIS 見切り(一部タペストリーガラス) 姿見鏡: 1400x400		WC(W)	VS2.0 RC直	2,600	化粧鏡(鏡縁取付): 上下SIS 見切り(一部タペストリーガラス) 姿見鏡: 1400x400
	WC(W)	汚重石: 結晶化ガラス VS2.0 RC直	2,600	化粧鏡(鏡縁取付): 上下SIS 見切り(一部タペストリーガラス) 姿見鏡: 1400x400		WC(W)	汚重石: 結晶化ガラス VS2.0 RC直	2,600	化粧鏡(鏡縁取付): 上下SIS 見切り(一部タペストリーガラス) 姿見鏡: 1400x400

位置	室名	床	天井高(mm)	備考	位置	室名	床	天井高(mm)	備考
	EPS	嵩上コンクリート金ゴテ FLP2	直天			EPS	嵩上コンクリート金ゴテ FLP2	直天	
	PS	RC直	直天			PS	RC直	直天	
	前室2	VS2.0 RC直	2,700	荷吊木A 床: スノコ敷き H=100 ライニング甲板: ポストフォーム W=200		前室2	VS2.0 RC直	2,700	荷吊木A 床: スノコ敷き H=100 ライニング甲板: ポストフォーム W=200
	廊下1	VS2.0 RC直	2,700			廊下1	VS2.0 RC直	2,700	
	廊下2	木製下地+VS2.0 RC直	2,700	床点検口: 600x600		廊下2	木製下地+VS2.0 RC直	2,700	床点検口: 600x600

注記 ※梁・柱の耐火被覆にアスベストを使用している場合、今回工事で施工する箇所は原則封じ込め、工事には飛散防止の養生をすること。

都丸 一級建築士
山本 一級建築士
門田 一級建築士
織田 一級建築士

日建設計

理化学研究所/南研究棟動物飼育室改修工事
建築工事

(通し番号 78)
A3-01

18. 3. 30

撤去工事 1階平面図・天井伏図(撤去範囲) 1/100

No. T-170263-

780x540

ダクト鉄骨架台基礎 14カ所

